



平成22年6月28日（月）
国土交通省関東地方整備局
日光砂防事務所

記者発表資料

日光砂防ボランティア協会と協同で 土石流危険渓流調査を実施します。

日光砂防ボランティア協会と日光砂防事務所は、7月1日（予備日2日）に鬼怒川上流の土石流危険渓流について、現地調査を行います。

土砂災害は、ひとたび発生すると、住民の尊い生命や財産を一瞬にして奪い去ってしまう恐ろしいものであり、毎年、梅雨時から秋の台風シーズンにかけての時期が一年のうちでも発生しやすい時期です。このため、本格的な台風・降雨シーズンを前に土石流危険渓流について、土砂の崩壊など異常の有無を把握し、土砂災害の防止・軽減に備えることとしています。

- ※1：日光砂防ボランティア協会は、国土交通省の砂防事業を担当し退職された方から構成され、土砂災害に関し豊富な知識と経験を有している団体です。また「斜面判定士」の資格を有する方も多数おられます。
- ※2：土石流危険渓流とは、土石流の発生する恐れのある渓流で、人家に被害を及ぼすおそれがある渓流のことです。

発表記者クラブ	
栃木県政記者クラブ	日光記者クラブ
竹芝記者クラブ	神奈川建設記者会

問い合わせ先	
国土交通省 関東地方整備局	日光砂防事務所
副所長(技)	田上祐二（内線204） <small>たのうえゆうじ</small>
調査・品質確保課長	佐藤 勇（内線351） <small>さとうえいさむ</small>
TEL：0288-54-1191（代）	

【 土石流危険渓流調査内容 】

☆実施予定日時 平成22年7月1日（木） 第1候補日
7月2日（金） （予備日）
調査は1日で終了します。

☆実施予定場所 鬼怒川上流の危険渓流のうち、10箇所

- 上栗山中沢 ○ 瀬尾沢 ○ 学校裏沢
- ホリホリ沢 ○ 錆沢 ○ 温泉沢
- 手白沢 ○ 根名草沢 ○ 日光沢
- 八丁湯沢

☆実施内容 現地調査・現地簡易測量・写真撮影・報告書作成

☆参加者 日光砂防ボランティア協会 10名
日光砂防事務所職員 6名

平成20年度鬼怒川流域実績 日光市手白沢温泉付近の危険渓流調査状況

